

生産出荷近代化計画の概要

野菜指定産地名	たむら		指定野菜の種別	夏秋ピーマン	
区 域	田村市、三春町、小野町				
指定年月日	平成2年8月27日		計画変更年月日	平成28年3月7日	
関係農協名	福島さくら農業協同組合				
生産及び出荷の近代化に関する基本的構想	<p>平成23年3月に発生した東日本大震災および東京電力福島第1原子力発電所の事故により、管内ピーマン栽培環境は一変し、放射性物質の影響から先が見えない状況となった。野菜指定産地存続すら危ぶまれた状況となったが、放射性物質吸収抑制対策および風評払拭に対する取り組みを地道に行い、現在では震災前の約85%まで生産基盤が回復をした。また、消費地での風評も徐々に改善されてきている。</p> <p>今後は、放射性物質対策として、吸収抑制対策および検査の継続実施、生産基盤の拡大に向けては、農業後継者または農業法人の育成により、栽培面積の規模拡大を図り、野菜指定産地の盤石化を図る。流通対策においては、販売戦略の構築およびマーケティングによる新たなアイテムの提案を図り、指定消費地へ安定した出荷を図り、産地の発展および農業経営の安定を図っていく。</p>				
各指標の現状と目標					
項 目		現在(平成25年)	目標(平成30年)	対比(%)	
作 付 面 積 (ha)		29	29	100	
生 産 数 量 (t)		1,762	1,762	100	
10a当たり生産数量 (kg)		6,180	6,200	100	
農 家 数 (戸)		261	261	100	
10a当たり総労働時間(時間)		833	833	100	
出 荷 数 量	生食用	卸売市場向け (t)	1,565	1,570	100
		卸売市場以外向け (t)	87	90	103
	加工用	卸売市場向け (t)	0	0	-
		卸売市場以外向け (t)	0	0	-
	合 計 (t)		1,652	1,660	100
共 販 等 率 (%)		95	95	100	